金型の課題を解決する
機能性金型部品®シリーズ

特許取得

かす上がり防止レーザ加工

第４回ものづくり日本大賞（経済産業省）受賞

メンテナンス工数を削減して生産性が向上

かす上がりとは、プレス加工時にパンチで打ち抜いた抜きかすが、ダイの中から浮き上がる現象で、金型破損や品質不良の原因になります。当社は、ダイにあらかじめレーザ加工で微細パターンを施すことにより、かす上がりの発生を大幅に削減します。

かす上がり防止レーザ加工 導入後のお客様の声

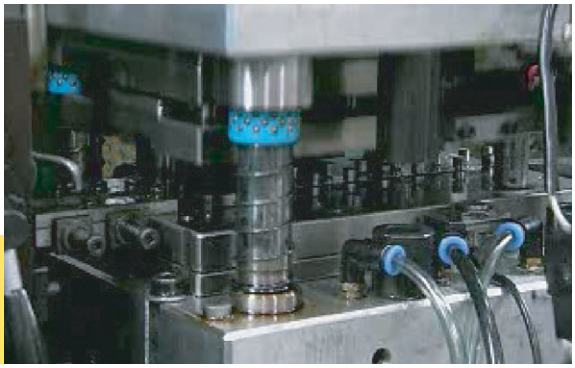
お客様の声1 メンテナンス工数を大幅削減

ベリリウム銅t0.05材の高速打抜き金型

金型切れ刃の状態は良好だが、かす上がりが頻繁に発生し、連続プレス加工ができない

▼

かす上がりの発生がなくなり、80万ストローク毎の再研磨だけで順調に稼働



お客様の声2 打痕不良の発生率が大幅に減少

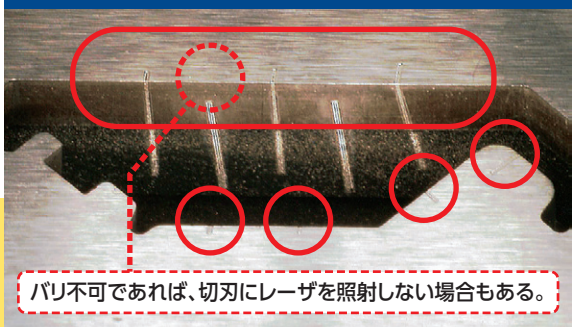
真ちゅうt0.1材の打抜き金型

金型の切れ刃を手仕上げでダラし、かす上がり対策をしていたが、打痕不良発生率が90%

▼

手仕上が不要になり、打痕不良発生率が10%に減少

かす上がり防止レーザ加工を施した金型ダイ



お客様の声3 生産性が大幅に向上

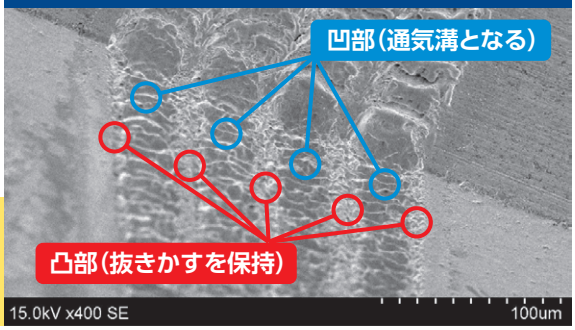
純鉄t0.6材の打抜き金型

20～30万ストロークで切れ刃が摩耗し、かす上がりが発生

▼

切れ刃が摩耗してもかす上がりの発生が大幅に減り、稼働率が向上

レーザ加工部拡大写真

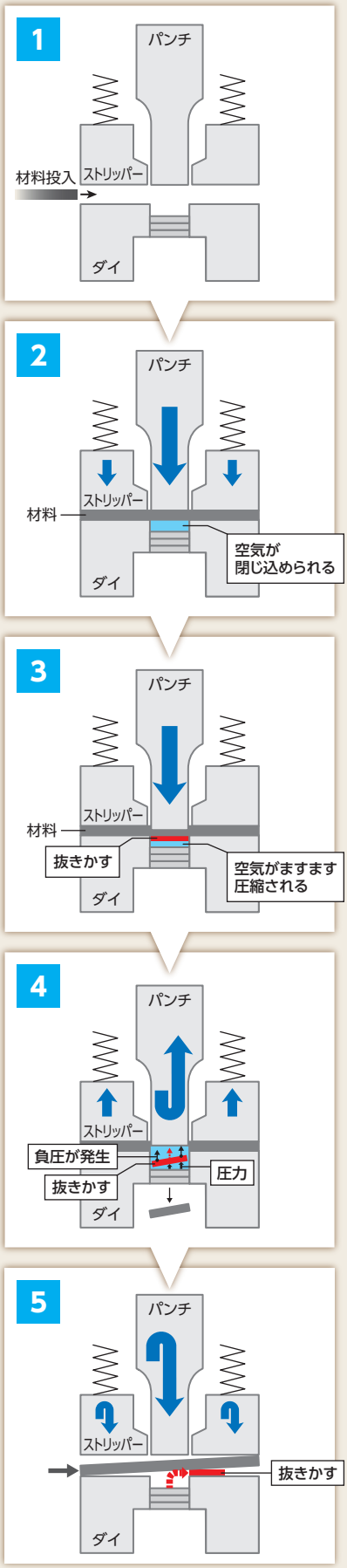


機能性金型部品®とは…金型に関するものづくり課題を解決する汎用性の高い独自開発品で、当社の登録商標です。

微細精密加工で未来を創造する
株式会社 新日本テック

かす上がり防止レーザ加工

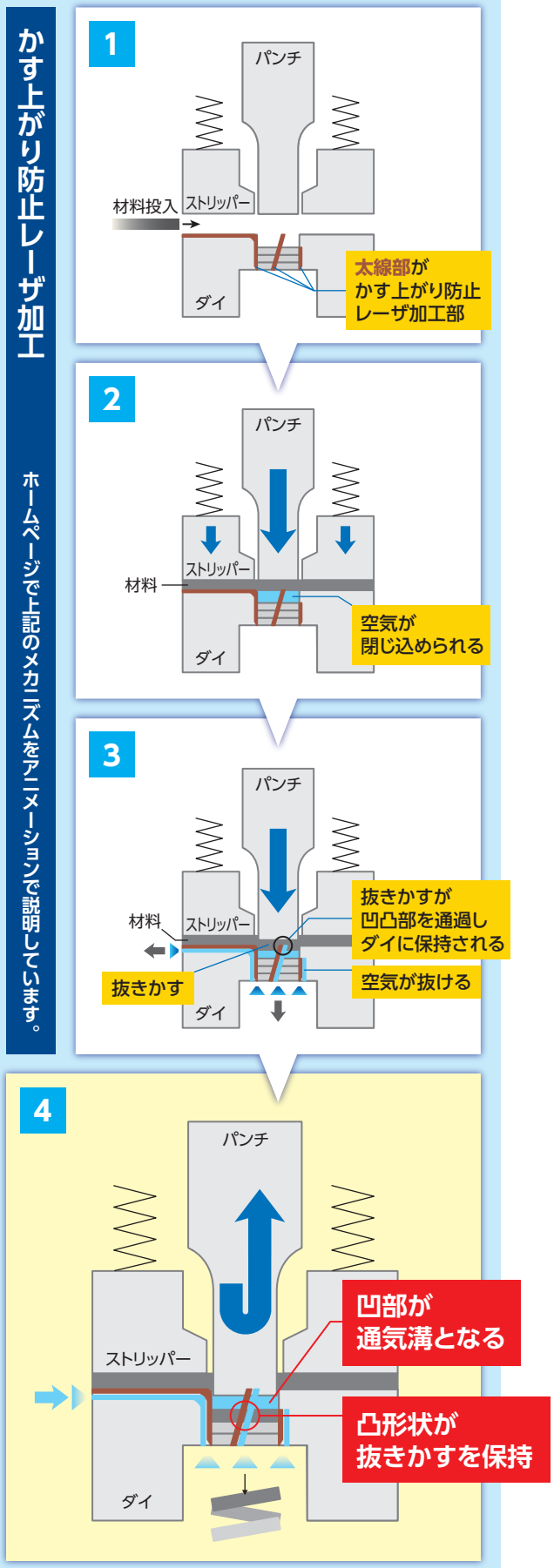
かす上がり発生の様子



プレス加工の生産性を向上!!

かす上がり防止レーザ加工

ホームページで上記のメカニズムをアニメーションで説明しています。



微細精密加工で未来を創造する
株式会社 新日本テック
お問合せは
本社工場 〒538-0035 大阪市鶴見区浜2丁目2番81号
TEL.06-6911-1183(代)
FAX.06-6911-1182　E-mail：info@sntec.com